

別表第3（第4条関係）

救命入門コース（90分コース）

1 到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 胸骨圧迫を救急車が現場到着するのに要する時間程度できる。 2 自動体外式除細動器（AED）を使用できる。
2 標準的な実施要領	<ol style="list-style-type: none"> 1 講習については、実習を主体とする。 2 訓練用資機材一式に対して、受講者は5名以内とすることが望ましい。 3 指導者1名に対して受講者は10名以内とすることが望ましい。

項 目		細 目		時 間 (分)
応急手当の重要性		応急手当の目的、必要性（心停止の予防等を含む）等		90
救命に必要な応急手当 （主に成人に対する方法）	心肺蘇生法	基本的心肺蘇生法（実技及び呈示）	反応の確認、通報	
			胸骨圧迫要領	
			気道確保要領（呈示又は体験）	
			口対口人工呼吸要領（呈示又は体験）	
			シナリオに対応した反応の確認から胸骨圧迫まで	
	AEDの用法	AEDの使用方法（口頭又はビデオ等）		
		AEDの実技要領		
備 考	普及時間を分割した講習を可能とする。			